

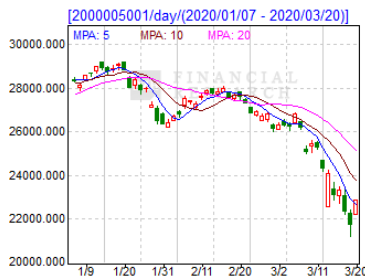


# 中国株ウィクリーレポート

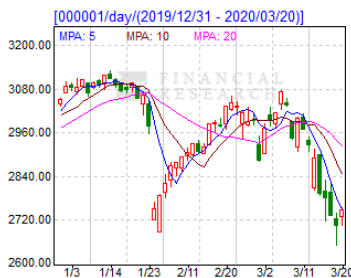
2020/3/23

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	19,173.98	-913.21	-4.55	-17.30	-32.81	28,538.44
NASDAQ	6,879.52	-271.06	-3.79	-12.64	-23.33	8,972.60
日経225	16,552.83	-173.72	-1.04	-5.04	-30.03	23,656.62
上海総合	2,745.62	43.49	1.61	-4.91	-9.98	3,050.12
滬深300 (CSI300)	3,653.22	64.13	1.79	-6.21	-10.82	4,096.58
ハンセン	22,805.07	1,095.94	5.05	-5.11	-19.10	28,189.75
中国企業	9,118.67	559.03	6.53	-5.51	-18.35	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は5.1%安と大幅に続落、上海総合指数は4.9%安

香港市場ではハンセン指数が週間で5.1%安と大幅に続落。新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、世界経済への深刻な打撃が懸念された。週明け16日から19日の下げ幅が2300ポイント超に達し、19日には3年3カ月ぶり安値を更新。米FRBの2度目の緊急利下げがかえって市場の不安をあおる結果となり、世界的な株安連鎖が進んだ。本土市場では上海総合指数は4.9%安と大幅に続落。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が続くなか、感染の中心が中国から欧州に移り、世界経済の先行きに対する不安が高まった。

### 今週の展望:香港市場は海外市場の混乱を受けて引き続き値動きの荒い展開に

香港市場は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて引き続き値動きの荒い展開となりそうだ。各国が金融緩和や経済対策を打ち出しているが投資家の不安は和らいでおらず、世界経済の先行きに対する警戒感が高まっている。決算発表もピークを迎えるが、1-3月期に大幅な悪化が見込まれることから支援材料とはなりにくい。ハンセン指数は21000ポイントを割り込む可能性もありそうだ。一方、本土市場も荒い値動きとなりそうだが、新型コロナの国内感染が収束に向かうなか、下値では買い戻しも期待される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ファイ・モバイル(00941)	54.80	3.59
2 HSBC(00005)	47.00	2.84
3 中国中信(00267)	8.31	0.85
4 香港鐵路(00066)	40.40	-0.49
5 中国神華能源(01088)	13.42	-1.03
6 テセント(00700)	359.60	-1.48
7 中国工商銀行(01398)	5.14	-2.10
8 恒安国際集団(01044)	57.05	-2.14
9 中国蒙牛乳業(02319)	26.10	-2.25
10 中国銀行(03988)	2.91	-2.68

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 太古A(00019)	47.75	-22.86
2 長江インフラ(01038)	38.60	-21.14
3 瑞声科技(02018)	38.90	-14.97
4 吉利汽車(00175)	10.96	-14.77
5 電能実業(00006)	44.80	-14.34
6 舜宇光学科技(02382)	103.00	-13.08
7 ファイ・コム(00762)	4.36	-12.80
8 創科実業(00669)	48.80	-12.15
9 中国人寿保険(02628)	13.96	-11.42
10 万洲国際(00288)	6.32	-11.36

## ▼今週の主なイベント

- 3月26日(木)
- 【香港】貿易統計(2月)
- 【米国】GDP確定値(10-12月)
- 3月27日(金)
- 【中国】工業企業利益(2月)

## ▼今週の期待材料

- ◆中国国内での新型コロナ感染が収束傾向、海外からの入国者を除いた新規感染者ゼロの日が増加
- ◆中国人民銀行の副行長が「4-6月期は各経済指標が顕著に改善する」と発言、景気改善期待が高まる可能性も
- ◆中国の経済活動が徐々に回復、上場企業では新型コロナ流行前の98%の水準まで業務が回復

## ▼今週の懸念材料

- ◆欧米を中心に新型コロナの感染が急速に拡大、世界経済への影響に警戒感が高まる公算
- ◆中国人民銀行が最優遇貸出金利の据え置きを発表、市場の金融緩和期待が空振りに
- ◆上場企業の1-3月期決算は大幅に悪化する見通し、業績の先行きに対して警戒感が高まる可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ リー&フン(00494): 19年12月本決算は黒字転換、株式非公開化計画を発表
- ☆ 安徽コンチセメント(00914): 19年12月本決算は13%増益、市場予想上回る
- ☆ 中国工商銀行(01398): 27日に19年12月本決算発表、市場予想は4%増益
- ☆ 申洲国際集団(02313): 23日に19年12月本決算を発表、市場予想は13%増益
- ☆ 招商銀行(03968): 19年12月本決算は15%増益、市場予想上回る
- ☆ 衆安在線財産保険(06060): 23日に19年12月本決算を発表、市場予想は赤字縮小
- ★ チャイナ・モバイル(00941): 2月の携帯加入純増数が725.4万人の純減
- ★ 中国神華能源(01088): 2月の石炭販売量が22%減少、2月の発電量は26%減
- ★ 瑞声科技(02018): 25日に19年12月本決算を発表、市場予想は38%減益
- ★ 中国恒大集団(03333): 19年12月本決算は物件の値引き処分で純利益半減の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。